



弟子屈

■RI会長：田中作次 ■2500地区ガバナー：櫻田正弘 ■2500地区第8分区分ガバナー補佐：小家山勝
 《2011-12年度 弟子屈RC理事》 会長・竹森英彦 会長エレクト・桐木茂雄 幹事・辻谷智之
 副会長・小澤慎司 会計・伊藤幸雄 職業奉仕・筒井庄一 社会奉仕・鈴木幸栄 国際奉仕・木暮敏男
 会場監督・小林寿男 直前会長・小林寿男

ロータリークラブ
Weekly Report

2012 年12 月19日 (水)

2012-13年度 第 24 回 通算 2774 回

◆会長挨拶（竹森英彦君）

本日は年末で出席者も少なく残念。13日に川湯と弟子屈の消防署を鈴木幸栄社会奉仕委員長と共に訪問激励してきました。ノロウイルスに気を付けて下さい。雪が多いので子ども達の通行に注意。

◆幹事報告（辻谷智之君）

代理：木暮敏男君 別海RC、中標津RCより会報、プログラム（回覧）。フィリピン育英会バギオ基金 募金のお願い（回覧）ガバナ―事務所よりリスボン国際大会の案内。弟子屈町より成人式の案内。観光協会の借りているD型ハウスが雪で壊れました。

◆委員会報告

鈴木幸栄社会奉仕委員長：12月13日消防慰問。
成人式は繰り上げ例会ですので是非参加を！
池田勝秀親睦委員長；忘年会、新年会の確認。

◆本日のプログラム

池田勝秀會員卓話

「冬の電力 需給状況について」発電用の燃料費が1日6億円かかっています。弟子屈町でも太陽光であったり温泉による温度差発電であったり新エネルギーを模索していますし、釧路では本格的にメガソーラーが立ち上がりつつあります。ただ、今はまだ電力は逼迫していますので節電をお願い致します。



1. 2012 年度最大電力想定の方

- ・2010年度冬季の需要と比較すると、定着した節電影響が▲19万kW、景気影響等が+4万kWになるものと想定しました。
- ・これらの影響をふまえ、2012年度の1日最大電力（H1）は、2010年並みの厳寒を前提として、563万kWと想定しました。



2. 今冬における供給力の確保

- ・7/31に需給状況をお知らせした以降、緊急設置電源の追加導入、自家発電購入の拡大や火力発電設備の増出力運転により、供給力の上積みを行いました。

	供給力 (2 月)	主な実施内容
7 / 31 プレス時点	5 8 0	
		
9 / 5 プレス時点	5 8 9	緊急設置電源追加導入 (+7 : 南早来発電所) 自家発電剰電力購入 (+2)
		
今回 (10 / 12)	5 9 6	火力増出力運転 (+3 : 苫東厚真 2・4 号) 道外からの受電 (+4)

節電 にご協力をお願い

●12月10日(月)～12月28日(金) 平日
1月 7日(月)～ 3月 1日(金) 平日
3月 4日(月)～ 3月 8日(金)
●7%以上*の節電にご協力をお願いします
*特にご家庭においては、夕方以降(16時～21時)
にご協力をお願いします。

4. 今冬の電力需給の見通し

- ・最も需給が厳しい2月において予備率5.8%を確保していますが、これは伊達発電所や知内発電所1機(35万kW)分に相当し、停止すると予備率がほぼゼロとなり、北本からの受電が必要となります。

	実績(ピーク需要日)		今冬の見込み(節電実施日、暖房時)			月間
	2010年度	2011年度	12月	1月	2月	
需要	575	585	563	563	563	5月
供給力(合計)	674	621	607	601	594	5月
原子力	119	95	0	0	0	47
火力	442	451	484	463	463	47
水力	72	72	80	76	77	7
風力	40	20	40	29	34	2
地熱	1	1	2	2	2	
太陽	0	▲29	0	0	0	
その他	▲1	2	1	1	1	
余裕力 - 需要	95	53	44	38	33	4
余裕率(%)	16.4	9.3	7.8	6.7	5.8	

通しについて

3. 今冬における需要対策

	規制項目	内容	電気 供給の継続	今年 迄の状況
計画停電	施設運賃契約あり	あらかじめ日時を決めて、電気の使用を抑制する契約。	なし	約150日
	休日調整契約あり	平日の施設を休日に替えたうえで、長期休日を設けた上でさらにこれにより、電気の使用を抑える契約。	(特異)	7月
	長期休日調整契約あり		2万1千円	約10ヵ所
随時調整契約あり	過剰消費抑制契約あり	需要が増加することが見込まれる場合に当社から、お客様により、電気の使用量を抑制する契約。	26日	約20ヵ所
	峰荷削減抑制契約あり	電力使用量が急増したときに当社より、電気の使用を抑制し、ピークを下げる契約。	3万1千円	約10ヵ所
	随時変電設備契約あり(今年開始)	需要がひくつかずおそれがある場合に当社から緊急（重要）制御希望時を通話し、需側対策を実施することで応じたうえに顧客さまが電気の使用を抑制する契約。	11ヵ所	約20ヵ所
今年新設計画営業特徴的		1ヵ月ごとの最大需要電量の増加に対して、毎月同様の最大需要電力と同等の量で、削減した電気の代わりを他の対象とする。	約8千円	以上
デジタル化の活用(今年開始)		中核ビル、工場等のエネルギー管理・支援する事業事例(デジタルビル)に協力したことで、電力需要の削減に貢献。	なし	3千程度

寄付報告

■木暮敏男君；100%出席・■竹森英彦君；欠席のお詫び。

今後のプログラム

❖1月9日（水）忘年会（つつい/18:30） ❖1月13日（日）成人式（文化センター/14:00）
❖1月23日（水）サイクリスト 丹羽隆志氏「自転車で巡る道東観光」
❖1月30日（水）摩周湖観光協会 館田康氏「摩周湖ブランドの推進について」

出席報告

会員数17名 出席9名 免除者2名 メイ 名 出席率 64.7%

■例会：毎週水曜日 12時30分/ホテル摩周 ■事務局：ホテル摩周内
弟子屈町湯の島2丁目3-22 TEL 015-482-2141 (FAX 2142)

■発行 弟子屈RC広報委員会 広報委員長：今井善昭 委員：木暮敏男 朝山雅之

	本日	累計
ニコニコBOX	¥ 2,000	¥158,500
財団BOX	¥ 0,000	¥ 97,000
米山奨学会BOX	¥ 1,000	¥ 70,500